（ﾘｽｸｱｾｽﾒﾝﾄ）　除草剤・薬剤散布　作業手順書

No.205

会社名	中日本ﾊｲｳｪｲ･ﾒﾝﾃﾅﾝｽ名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年3月25日	トラック、連絡車、噴霧器		ﾍﾙﾒｯﾄ、ｺﾞﾑ手袋、安全靴、安全ﾁｮｯｷ、蜂ｽﾌﾟﾚｰ 保護ﾒｶﾞﾈ、マスク、しらすんだ一受信機、救急箱 消火器、ﾎﾟｲｽﾞﾝﾘﾑｰﾊﾞｰ、ｴﾋﾟﾍﾟﾝ(対象者)	ｼｮｰﾄｷｰﾌﾟ、ﾌﾟﾛｻﾙﾄ、ｽｺﾘﾃｯｸ ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟ、ﾘﾊﾞｲﾌﾞ等 ガソリン携行缶
改訂日	令和7年8月25日				
作成者	淀・佐脇				
必要資格等	運転免許証（普通、準中型、中型）、職長教育			その他	SDS（安全データシート）
備考					

作業工程	No	単位作業 と その主な手順	危険有害要因（予測される災害・事故）（品質、トラブルも含む）	危険要因 可能性	重大性	評価	危険有害要因低減対策	誰が 点検・確認	対策後 可能性	重大性	評価
準備、移動		No.200　準備・片付・回送を参照									
作業	1	現地KYの実施	立入防止柵乗越用器具から転落する	2	2	4	・器具同士や立入防止柵へ固定する ・補助者を配置し器具を支える	全員	1	1	1
			立入防止柵門扉で手足を挟む	2	1	2	扉を開けたまま固定するか、出入り後に仮施錠する	全員	1	1	1
			作業範囲にある危険因子に気付かずに事故・怪我等が発生する	2	2	4	作業範囲の危険因子を確認し周知、明示等を行い、注意喚起する	全員	1	1	1
							作業前にケーブル、工作物等の有無や位置を確認、周知、明示等を行い、注意喚起する	全員	1	1	1
							作業中等に発見した場合は、上記と同様の注意喚起する	作業員	1	1	1
			法面（コンクリート、防草シート等）での転倒	3	2	6	足元に注意し、慎重に歩く、必要に応じて明示する	作業員	1	1	1
	2	薬液作成	薬剤、薬液が目、口に入る	3	2	6	適切な保護具の着用を確認する	作業員	2	1	2
							製品毎の使用方法、希釈倍率等を確認する	作業員	2	1	2
							SDS（安全データシート）取扱い注意事項を確認する	作業員	2	1	2
	3	除草剤･薬剤散布	薬剤、薬液が作業員、一般車、人等にかかる	3	2	6	・散布範囲の明示する ・散布範囲に人、動物等の立入禁止措置をする	全員	1	1	1
							必要に応じて、啓発看板等を設置する	作業員	2	1	2
							・一般車、人等が近くを通過する際は、作業を一時中止する ・風向きに注意し作業する	作業員	2	1	2
移動		No.200　準備・片付・回送を参照									

参考図（写真等）

セーフティーバイブル